

南区 区ビジョンまちづくり計画 第 4 次実施計画の令和 4 年度進捗状況について

■ 第 4 次実施計画（令和 3～4 年度）について

- ・ 第 4 次実施計画は令和 3 年度・令和 4 年度の 2 年間で社会状況の急激な変化に対応しながら、区が重点的に取り組む事項を掲載しています。
- ・ 各取組の工程や数値目標を設定し、令和 4 年度の評価を行います。

■ 令和 4 年度取り組み実施状況

() 内は令和 3 年度実績

目指す区のすがた	まちづくりの方針	取り組み数	取り組み内容数	評価		
				達成	概ね達成	未達成
I ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	1 安心して、快適に暮らすまちづくり	13 (14)	25 (26)	22 (22)	3 (3)	0 (1)
	2 誰もが健康でいきいきと生活できるまちづくり	17 (17)	25 (25)	18 (15)	7 (10)	0 (0)
	3 区民や地域が主役となるまちづくり	6 (6)	15 (15)	14 (10)	1 (5)	0 (0)
II 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	4 交通の利便性が高いまちづくり	6 (6)	12 (12)	11 (12)	1 (0)	0 (0)
III 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	5 活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり	9 (9)	13 (13)	9 (10)	4 (3)	0 (0)
	6 いきいきと働けるまちづくり	5 (5)	12 (12)	12 (11)	0 (1)	0 (0)
IV 大凧が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	7 にぎわいと多彩な交流のまちづくり	5 (5)	10 (10)	8 (7)	2 (2)	0 (1)
	計	61 (62)	112 (113)	94 (87)	18 (24)	0 (2)
				83.9%	16.1%	0.0%

※取り組み数、取り組み内容数は重複を含む

基本方針に基づく各取り組みに対する評価に「未達成」は無いことから、方針に基づくまちづくりを推進したと考えます。

新潟市南区 区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画<令和4年度進捗状況>

I ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち

1 安心して、快適に暮らすまちづくり

8年後の南区
信濃川と中ノロ川の両河川によってはぐまれる豊かな自然環境と調和した、安心・安全で、住みよいまち

(1) 減災に向けたまちづくり

近年全国各地で、大規模地震や豪雨など自然災害が頻発しています。災害から住民自らが命を守り、災害発生時は住民同士が助け合う体制を構築するなど、地域の防災力を高め、区民と行政が共に減災に向けたまちづくりを進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
1	ア 自主防災組織の育成・強化	自主防災訓練の促進(全自主防災組織の防災訓練実施)	訓練実施組織数:23	訓練実施組織数:23 (訓練=体験訓練・情報伝達訓練・図上訓練・研修会等)	・訓練実施組織数:22 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課
		防災無線の適正運用	機器の動作確認:4回 (Jアラート2、南区無線1、その他1)	機器の動作確認:2回 (Jアラート1、南区無線1)	・機器の動作確認:3回 (Jアラート2、南区携帯無線1)	達成	地域総務課
2	イ 防災意識の醸成	避難行動要支援者に対する支援	支援制度及び新たな安否確認サインの周知:5回 (防災会1、自治会3、区だより1) 【コロナ禍の影響あり】	支援制度及び新たな安否確認サインの周知:5回 (防災会1、自治会1、区だより2、セミナー1)	・支援制度及び新たな安否確認サインの周知:5回 (防災会:1、自治会:3、区だより:1)	達成	地域総務課
		避難所毎の避難所運営方法等の検討	・避難所運営検討会:1回 ・避難所運営委員会の設立:なし 【コロナ禍の影響あり】	・避難所運営検討会:1回 ・避難所運営委員会の設立:全避難所で設立 (令和4年度より避難所運営委員会を母体とした運営へ移行する予定)	・避難所運営検討会:1回 ・避難所運営委員会の設立:4避難所 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課
		防災セミナーの実施	セミナー中止の代替として区だよりでの啓発を3回実施 【コロナ禍の影響あり】	防災セミナー:1回	・防災セミナー:1回	達成	地域総務課
		中学校・高校での防災学習支援	防災学習支援:6回 (区内中学校各1回) 【コロナ禍の影響あり】	防災学習支援:7回 (区内中学・高校全7校各1回)	・防災学習支援:6回(区内全6中学校各1回) 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課

(2)水害に対する安全の確保

水害から市民の生命と財産を守るため、信濃川水系河川整備計画に基づく信濃川の河道掘削、中ノロ川の河道掘削及び堤防整備を促進します。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
3	ア 信濃川や中ノロ川の河道掘削と中ノロ川の堤防整備の促進	中ノロ川の河道掘削工事及び堤防かさ上げ工事について、地元と県との調整	<ul style="list-style-type: none"> ・事業調整会議 4回 ・現地立会 2回 ・地元説明 1回 	県と進捗確認・今後の工事計画などの情報共有を行う。(4回以上/年)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業調整会議:4回 ・地元要望調整:2回 	達成	建設課
		豪雨時に河川堤防道路及び法面の点検を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検1回。 ・豪雨時の緊急点検実施と異常発見時の河川管理者への情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨時は緊急点検を実施し、異常発見時は国・県への情報提供を行う。 ・年1回定期点検を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨時の緊急点検実施と異常発見時の河川管理者への情報提供 ・定期点検:1回 	達成	建設課
4	イ 中ノロ川の国による管理直轄化	中ノロ川の治水安全度が向上するよう、国による信濃川との一体的な管理直轄化を要望	<ul style="list-style-type: none"> ・「国の施策・予算に対する提案・要望」を国に提出 ・「県の施策・予算編成に対する河川・海岸・砂防事業要望書」を県に提出 	国による信濃川との一体的な管理直轄化を、毎年継続して要望を行う。(国1回、県1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・「国の施策・予算に対する提案・要望」を国に提出 ・「県の施策・予算編成に対する河川・海岸・砂防事業要望書」を県に提出 	達成	建設課

(3)都市基盤の強化による安心・安全なまちづくり

幹線道路の整備を進め、各地域拠点間の移動時間の短縮を図るとともに、信濃川と中ノロ川に架かる老朽化が進行している橋りょうの長寿命化及び架け替えの検討を進め、災害時の緊急輸送道路の確保など防災機能強化を図ります。また、市民の安心・安全な暮らしを守るため、市街地の浸水対策を進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
5	ア 幹線道路の適正な維持管理	国県道及び主要市道の日々の道路パトロールを実施し、補修・修繕を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・通常パトロールを週4日実施 ・夜間パトロールを週1回実施 ・橋梁パトロールを年4回実施 ・歩道パトロールを年2回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常パトロールを週4日実施 ・夜間パトロールを週1回実施 ・橋梁パトロールを年4回実施 ・歩道パトロールを年2回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常パトロール:週4日実施 ・夜間パトロール:週1回実施 ・橋梁パトロール:年4回実施(市道各橋梁2回、国県道各橋梁2回) ・歩道パトロールを年2回実施(指定路線を2回に分け実施) 	達成	建設課
		定期的な工事発注状況の確認と予算執行管理を実施しながら、積極的に上半期での工事発注を行う。	上半期の工事発注率85%	上半期の工事発注率(発注件数÷当初発注予定件数)80%以上	上半期の工事発注率:89%	達成	建設課

事業 番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
6	イ 新潟中央環状道路の早期全線 供用の推進	国道116号から8号区間について、2020年度 完了を目指す (上記は2019年度目標設定。現時点におい ては2022年度完了予定)	・西部地域土木事務所と進捗 確認・今後の工事計画・課題 などを確認する定期会議を開 催(6回/年) ・調整会議実施	西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事 計画・課題などの情報共有を行う。(4回/年)	・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事 計画・課題などを確認する定期会議を開催:6回 ・調整会議実施 ・国道8号南区上塩俵から国道116号西区明田 区間がR5.3.25開通	達成	建設課
		国道8号から49号の区間について、平成26年 度に着手し早期整備の促進を図る	・西部地域土木事務所と進捗 確認・今後の工事計画・課題 などを確認する定期会議を開 催(6回/年) ・事業説明会実施	・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事 計画・課題などの情報共有を行う。(4回/年)	・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事 計画・課題などを確認する定期会議を開催:6回 ・事業説明会実施	達成	建設課
7	ウ 国道8号白根バイパスの暫定 2車線の早期供用及び大野大橋 以南の4車線化の促進	大野大橋以南の渋滞緩和のため、4車線化 の早期実現に向け、地元と国との調整	・地元との協議3回 ・国との調整5回	国と進捗確認・今後の工事計画などの情報共有 を行う(2回以上/年)	・地元との連絡調整:2回 ・国との連絡調整:3回	達成	建設課
		国道8号4車線化に伴うアクセス市道の整備	・用地測量 ・詳細設計	・用地測量 ・詳細設計	・用地買収 ・物件補償	達成	建設課
8	エ 信濃川と中ノ口川に架かる老朽 化が進行している橋りょうの長寿 命化及び架け替えの検討、維持 補修の実施	もぐり橋の架け替え、老朽化の著しい橋の架 け替え	・土木事務所との会議・打合 せ 6回	東部地域、西部地域土木事務所と進捗確認・今 後の工事計画・課題などの情報共有を行う。(4 回/年)	・東部地域、西部地域土木事務所との会議・打 合せ:6回	達成	建設課
		橋梁の安全確保に向けた補修・補強 工事	・土木事務所との会議・打合 せ 2回 ・補修補強工事の情報共有	・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事 計画・課題などの情報共有を行う。(2回/年)	・西部地域土木事務所との会議・打合せ:2回 ・補修補強工事の情報共有	達成	建設課
9	オ 浸水対策の推進	幹線管渠の整備後は、市街地の管渠や側溝 を整備し、浸水箇所を減少する	側溝工事5箇所	白根中心市街地の側溝整備を実施する。(5箇 所)	・側溝工事:5箇所	達成	建設課

(4) 区民の生活を守る意識づくりと対策の強化

交通事故数は、年々減少傾向にありますが、特に高齢者がかかわる事故の割合が増える傾向にあるため、その防止対策の強化を進めます。
全国的に発生件数が増加している特殊詐欺被害の防止対策と防犯意識の向上に向けた対策を関係機関と連携して進めます。
火災予防に関する啓発活動についても消防署・消防団と連携・協力して進めます。

事業 番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
10	ア 交通安全対策の推進	高齢者交通安全の推進	・街頭啓発:1回 ・戸別訪問啓発:3地区各1回 ・交通安全教室:1回	・街頭啓発:1回 ・戸別訪問啓発:3地区各1回 ・交通安全教室:1回	・街頭啓発:3回 ・戸別訪問啓発:3地区各1回 ・交通安全教室:1回	達成	地域総務課
		子どもたちの交通安全意識の向上	・小・中学校:17回(全17校各1回) ・幼稚園・保育園:7回(7園各1回) 【コロナ禍の影響あり】	・小・中学校(交通安全教室):17回(全17校各1回) ・幼稚園・保育園(交通安全教室):18回(全18園各1回)	・小・中学校(交通安全教室):18回(全17校各1回+大通小1回) ・幼稚園・保育園(交通安全教室):17回(新飯田は寒波で中止)	達成	地域総務課
		区民への交通安全の啓発	・各季交通安全運動:4回 ・飲酒運転の根絶:1回	・各季交通安全運動:4回 (シートベルト・チャイルドシート使用啓発含む) ・飲酒運転の根絶:1回	・各季交通安全運動:4回 (シートベルト・チャイルドシート使用啓発含む) ・飲酒運転の根絶:1回	達成	地域総務課
		交通安全指導員の育成	交通安全指導員研修:5回 (延べ30人参加)	交通安全指導員研修:5回 (延べ25人参加)	・交通安全指導員研修:5回 (延べ24人参加)	達成	地域総務課
11	イ 防犯体制の強化と意識啓発の推進	関係機関・団体と連携した街頭啓発活動への取り組みと防犯ボランティアネットワークへの登録の推進	・街頭啓発:年18回 (コロナ影響で街頭啓発は8回のみ。代替で区だより等による啓発を10回実施。) ・登録団体:8団体	・街頭啓発:年13回 ・登録団体:8団体	・街頭啓発:18回 (街頭啓発12回に加え区だより等による啓発を6回実施) ・登録団体:8団体	達成	地域総務課

(6) 快適な生活環境の形成と環境の保全

家庭から排出されるごみの減量及び資源の再使用・再生利用の取り組みを進めるほか、河川や田園に囲まれた豊かな自然環境の保全に取り組みます。併せて、排水路などへの生活排水の流入による、悪臭や害虫の発生を防止するため、効率的に下水道や合併処理浄化槽など総合的な汚水処理施設の整備を推進します。また、処理区域内の下水道への接続を促進します。

事業番号	取り組み	取組み内容	工程・数値目標			評価	担当課
			現状 R3年度	R4年度	R4年度実績		
13	ア 家庭系ごみの減量	地域における啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりのごみ排出量(直搬含む) 520g(速報値) ・地域会合やイベント等での啓発活動 3回 ・段ボールコンポスト年間販売個数 105個 	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりのごみ排出量(直搬含む) 昨年度以下 ・地域会合やイベント等での啓発活動 2回 ・段ボールコンポスト年間販売個数 昨年度以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会合やイベント等での啓発活動:5回 ・段ボールコンポスト年間販売個数:129個 	達成	区民生活課
14	イ 河川環境の保全	汚染物質流入・不法投棄の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油漏れ事故防止及び不法投棄防止の啓発広報 5回 	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油漏れ事故防止及び不法投棄防止の啓発広報 5回 	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油漏れ事故防止及び不法投棄防止の啓発広報:5回 	達成	区民生活課

I ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち

2 誰もが健康でいきいきと生活できるまちづくり

8年後の南区
子どもから高齢者まで地域のなかで、支えあい、学びあい、はぐくみあう、笑顔があふれるまち

(1) ひととひとが支えあう地域づくり

地域で培われた人材資源や支えあう風土を活かし、その経験・知識を地域に役立てることにより、子どもと子育て世代、障がい者、高齢者など誰もが支えあうまちづくりを進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	工程・数値目標			評価	南区担当課
			現状 R3年度	R4年度	R4年度実績		
16	ア 誰もが地域で育て見守り、つながる仕組みづくり	地域による地域福祉計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画の進行管理と年度評価による計画の推進 ・推進委員会2回開催(うち1回書面開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画の進行管理と年度評価による計画の推進 ・推進委員会2回開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画の進行管理と年度評価による計画の推進 ・推進委員会:2回開催 	達成	健康福祉課

(2)子どもを安心して産み育てられるまち

子どもを安心して産み育てるために、子育て中の保護者が不安感や孤独感を抱えずに子育てできる環境を整備するとともに、地域の人材や関係機関との連携を図りながら、地域全体で子育てを支えます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
17	ア 子育て広場の充実	保護者の居場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て広場の開催 32回 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子育て広場15回中止) ・子育て広場参加者交流会開催 1回 【コロナ禍の影響あり】	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て広場の開催 35回 ・子育て広場参加者の交流会開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て広場の開催:54回 ・子育て広場参加者等の屋外交流会開催:1回 	達成	健康福祉課
18	イ 子育て支援リーダーの育成・強化	子育て支援の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援リーダースキルアップ研修 9回開催 ・子育て支援リーダーによる新たなリーダーの育成 1名増加(累計リーダー数 19名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援リーダースキルアップ研修 8回開催 ・子育て支援リーダーによる新たなリーダーの育成 1名増加(累計リーダー数 19名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援リーダースキルアップ研修:8回開催 ・子育て支援リーダーによる新たなリーダーの育成:1名増加(累計リーダー数 20名) 	達成	健康福祉課
19	ウ 多様な保育ニーズに対応した子育て環境の整備	保育サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員を3人確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度途中入園に対応するため、会計年度任用職員を募集し、登録者数を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員:登録者9人確保 	達成	健康福祉課
20	エ 子育て情報の発信	多様な媒体を活用して情報を発信する	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりや区のSNSによる子育て広場などの子育て情報を発信 月1回以上(計23回) ・子育て支援リーダーによるSNSを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりや区のSNSによる子育て広場などの子育て情報を発信 月1回以上 ・子育て支援リーダーによるSNSを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりや区のSNSによる子育て情報の発信 月1回以上:計26回 ・子育て支援リーダーによるSNSを活用した情報発信 	達成	健康福祉課
21	オ 子どもを見守る地域づくり	児童館、子育て支援センターや地域コミュニティ協議会などと連携し情報を共有することで、地域で子どもを見守る体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館運営協議会の開催 各施設2回 ・コミュニティ協議会等と児童館の連携事業実施 4施設合計34回 ・子育て支援センターと児童館の合同会議開催 3回 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため子育て支援リーダー報告会は延期 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館運営協議会の開催 各施設年2回 ・コミュニティ協議会等と児童館の連携事業実施 各施設年10回 ・子育て支援センターと児童館の合同会議開催 年3回 ・子育て支援リーダー活動報告会 年1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館運営協議会の開催:各施設2回 ・コミュニティ協議会等と児童館の連携事業実施:施設計34回(白根北18、白根南6、味方6、白根南4) ・子育て支援センターと児童館の合同会議開催:3回 ・子育て支援リーダー活動報告会:1回 	概ね達成	健康福祉課

(3)障がいのある人もない人も快適に暮らせるまち

障がいのある人もない人も、安心して日常生活や社会生活を営むことができるよう、区民ひとりひとりが多様性を受け入れ、誰もが「共に生きる社会」を実感できるまちづくりを進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
22	ア 自立支援体制の整備	住み慣れた地域での在宅生活を促進するため、在宅福祉サービスの利用促進とサービス等利用計画の相談体制強化	・基幹相談支援センターの紹介記事を区だより1回掲載 ・児童発達支援に関するオンライン研修会を実施	・福祉サービス制度の周知徹底、基幹相談支援センターの有効活用のため区だよりに掲載 ・研修会の実施	・基幹相談支援センターの紹介記事を区だよりに掲載:1回 ・関係機関合同研修会及び児童支援者向け研修会の開催:各1回	達成	健康福祉課
23	イ 就労に向けた支援	障がい者農業体験等を通じた就労に向けた機運の醸成	施設外就労で農家等との契約 8件	施設外就労で農家等との契約 8件	・施設外就労で農家等との契約:11件	達成	健康福祉課
		アグリパークや農業法人などとの連携により、生産や加工などの雇用に結びつくシステムづくり	・障がい者施設の加工品販売店舗数 18店舗	2つの障がい者施設の加工品販売の支援販売店舗数 20店舗	・障がい者施設の加工品販売店舗数:20店舗	達成	健康福祉課
24	ウ 障がいのある人も安全・快適に行動できる環境整備	ユニバーサルデザインに基づくバリアフリー化を推進	県バリアフリーまちづくり事業に申請 4件(採択 3件)	県バリアフリーまちづくり事業に申請 1件	・県バリアフリーまちづくり事業に申請:2件(採択1件)	達成	健康福祉課

(4)生活困窮者の支援

病気や事故などで働けなくなったり、離別や死別で収入がなくなるなど、何らかの原因によって生活に困っている人に対し、最低限度の生活を保障するとともに、早期に自立して生活できるように支援していきます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	南区担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
25	ア 自立に向けた支援	区とハローワークによる一体的な就労支援の実施	・就労支援に向けた相談会を区役所で月4回開催	就労支援を区で月4回	・就労支援に向けた相談会を区役所で月4回開催	達成	健康福祉課

(5)健康寿命の延伸

子どもから高齢者まで全ての区民が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう支援し、健康寿命の延伸を図ります。また、家庭や地域の中で笑顔があふれ、いきいきと自分らしく、こころ豊かに健やかな生活を送ることができる地域づくりを進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状		工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績			
26	ア 生活習慣病の予防	各種教室、相談会等保健事業の実施	・健康教育62回 ・健康相談28回 【コロナ禍の影響あり】	・健康教育 100回以上 ・健康相談 45回以上	・健康教育:55回 ・健康相談:81回 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	健康福祉課	
		健康情報の発信	・区だよりによる情報提供 12回 ・区役所1階情報提供ブースでの健康情報の掲示	・区だよりによる情報提供 12回 ・区役所1階情報提供ブースでの健康情報の掲示	・区だよりによる情報提供:11回 (誌面の都合により掲載できなかったことから、区だよりによる情報提供に加え、ミニドック型集団検診の受診者に健康づくりに関する情報の周知・啓発) ・区役所1階情報提供ブースでの健康情報の掲示	達成	健康福祉課	
27	イ 疾病の早期発見、早期治療	健(検)診受診勧奨	・ミニドック型集団健診での特定健診受診者 388人 【コロナ禍の影響あり】	・ミニドック型集団健診での特定健診受診者 400人	・ミニドック型集団健診での特定健診受診者:157人(年度当初の数値目標より下回るが、R4年度より事業対象者を健診未受診者に限定したため)	達成	健康福祉課	
		ハイリスク者向けの各種教室、相談会等保健事業の実施	・糖尿病教室1コース2回 ・教室修了者のつどい2回(個別対応) ・糖尿病予防公開講座1回	・糖尿病予防教室1コース ・教室修了者のつどい2回 ・糖尿病予防公開講座1回	・糖尿病予防相談会:7回(事業を効果的に実施するため、R4年度より内容を個別の相談会形式に変更)	達成	健康福祉課	
28	ウ 地域ぐるみで健康づくりの推進	健康づくり講座を開催し、地域での健康づくりを促進する	・免疫力アップ講座(食育・運動含む)1回 ・糖尿病予防公開講座 1回 ・ウォーキング講座 1回(個別対応) ・健康づくり講演会 中止 【コロナ禍の影響あり】	健康づくり講座の実施 5回	・免疫力アップ講座:1回 ・ウォーキング講座:3回 ・健康づくり講演会:1回	達成	健康福祉課	
		保健会やコミ協と連携し、生活習慣病予防のための意識を啓発	・保健会による学習会の開催10地区 ・はかろう体重!あるこう南区!大作戦達成者 706人	・保健会による学習会の開催10地区 ・はかろう体重!あるこう南区!大作戦の実施(達成者1、000人)	・保健会による学習会の開催:3地区 ・はかろう体重!あるこう南区!大作戦の達成者:640人 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	健康福祉課	
		地域で取り組む食生活の改善と運動習慣の普及	・食生活改善推進委員および運動普及推進委員研修会16回実施	・食生活改善推進委員、運動普及推進委員研修会14回実施と地域活動支援	・食生活改善推進委員および運動普及推進委員研修会:15回実施 ・地域活動支援	達成	健康福祉課	

(6)高齢者が安心して暮らせるまち

住み慣れた家庭や地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・保健・介護・福祉の連携を強化し、在宅医療の支援体制を推進します。

事業番号	取り組み	取組み内容	工程・数値目標			評価	担当課
			現状 R3年度	R4年度	R4年度実績		
29	ア 高齢者の介護予防と社会参加	老人福祉センターの指定管理者による生きがい推進事業の実施支援	対前年度比 ・白寿荘 +287人(+1.8%) ・楽友荘 △982人(△5.0%) ・月寿荘 △50人(△1.1%)	各施設の利用者数を対前年度比で上回る	対前年比 ・白寿荘:+3,726人(+22.2%) ・楽友荘:+4,236人(+22.7%) ・月寿荘:+150人(+3.4%)	達成	健康福祉課
		地域の茶の間の充実	・地域の茶の間新規設置件数 1件 ・地域の茶の間(週1回以上) 3件	・地域の茶の間新規件数 3件 ・週1回以上開催の茶の間 3件	・地域の茶の間新規件数:2件 ・週1回以上開催の茶の間:4件 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	健康福祉課
30	イ 高齢者を地域で見守る仕組みづくり	高齢者を地域で見守り支援する意識醸成と仕組みづくり	・地域での「地域包括ケアシステム」説明会 50回(見込み)	地域での「地域包括ケアシステム」説明会・研修会(具体の取り組みに関する打合せも含む) 45回	・地域での「地域包括ケアシステム」説明会・研修会(具体の取り組みに関する打合せも含む): 60回	達成	健康福祉課
31	ウ 在宅医療の支援体制の推進	在宅医療ネットワークグループとの協働	・多職種連携研修会の開催 1回(区民向け啓発講演会) ・もう1回は、医療及び介護関係者によるコロナウイルス対応のため中止 【コロナ禍の影響あり】	・多職種連携研修会の開催 2回(うち区民向け啓発講演会1回)	・多職種連携研修会の開催:2回(うち区民向け啓発講演会1回)	達成	健康福祉課

(7)生涯を通じた活躍の場づくり

健康で豊かな人生を送るため、生涯にわたり誰もが、いつでも学ぶことができる場を提供するとともに、スポーツ活動の支援を行い、いきいきと活躍できるまちづくりを進めます。

事業 番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
32	イ ひととまちを元気にする 生涯スポーツ	体育施設の利用促進	スポーツ教室 87教室 【コロナ禍の影響あり】	南区内体育施設で開催する スポーツ教室数 100教室	・スポーツ教室数:112教室	達成	地域総務課
		健康づくりや世代間交流の推進	フロアカーリング大会の開催 中止 【コロナ禍の影響あり】	フロアカーリング大会の開催 年2回 参加者数 350人以上	・フロアカーリング大会の開催:2回 ・参加者数:218人 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課
			白根ハーフマラソン大会の開催 中止 【コロナ禍の影響あり】	白根ハーフマラソン大会の開催 エントリー1,000人以上	・白根ハーフマラソン:5/8開催 ・エントリー:1,214人	達成	地域総務課
			支援団体 8団体 【コロナ禍の影響あり】	地区スポーツ振興会への支援 11団体	・支援団体:9団体 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課
		スポーツ人口の底辺の拡大	参加者数 299人 【コロナ禍の影響あり】	少年少女親善スポーツ大会の開催 参加者数410人以上	・参加者数:合計:310人 ソフトテニス 7/30 参加者:96人 野球 10/1 参加者:46人 剣道10/16 参加者:86人 ミニバスケットボール 10/16 参加者:82人 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課

I ひとひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち

3 区民や地域が主役となるまちづくり

8年後の南区
地域力・市民力を発揮する、区民みんなが主役となるまち

(1) 区民と行政の協働の推進

地域との情報共有を図りながら、区自治協議会、地域コミュニティ協議会などとの協働を深め、様々な地域課題の解決に取り組み、区民ひとりひとりが地域の中で主役となるまちづくりを進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
33	ア 地域コミュニティ活動の活性化	コミュニティ協議会等への支援	全12コミュニティ協議会への支援 運営費 7,846,000円(18件) 活動費 947,000円(7件)	地域コミュニティ協議会の運営を支援 12コミ協	・全12コミュニティ協議会の運営支援 運営費実績:8,062,000円(18件) 活動費実績:882,000円(7件)	達成	地域総務課
			39事業(コミ協38事業、その他1事業) その他、新型コロナウイルス対策などのため、地域生活センターの整備を支援【コロナ禍の影響あり】	地域コミュニティ協議会、自治会、NPO等の事業を支援 50事業	・事業支援:56事業 ・コミ協:6,886,000円(52事業) ・自治会:200,000円(1事業) ・その他:300,000円(3事業)	達成	地域総務課
		地域活動の支援	コミュニティ・コーディネーター育成講座企画実施 13回	コミュニティ・コーディネーター育成講座企画実施 4回	・しるみな塾(コミュニティ・コーディネーター育成から名称変更)講座企画実施:11回	達成	白根地区公民館
			2回開催 ・ZOOMによる意見交換(10名) ・地域活動に関する講義(15名)	コミュニティ協議会研修会の開催 1回	・コミュニティ協議会研修会:2回開催 ①持続可能な地域づくりに関する講義 ②SDGzと地域活動に関する講義	達成	地域総務課
		1回開催	自治会長研修会を開催 1回	・自治会長研修会を開催:1回	達成	地域総務課	
		地域活動の情報の発信、交換、共有を図る	74回発信	市HP等による情報発信 60回	・市HP等による情報発信:67回	達成	地域総務課
		男女共同参画の推進	・区だより 2回 ・市政情報モニター 1回 ・庁舎内啓発放送 5回 ・講演会の開催 1回	啓発事業 1回	・市政情報モニター:1回 ・庁舎内啓発放送:5回 ・講演会の開催:2回	達成	地域総務課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
34	イ 区民と行政の協働の推進	コミュニティ懇談会	12コミュニティ協議会で実施 ※書面開催含む	コミュニティ懇談会 12コミュニティ協議会で実施	・コミュニティ懇談会:12コミュニティ協議会で実施	達成	地域総務課
		地域おこし協力隊(みなみーで地域応援隊)を活用した地域活性化への寄与	・ブドウ、ルレクチエ、生ハムなどの生産物を参加者に送りオンラインツアーを開催。参加者は生産者とやり取りをしながら送られた生産物を食すことができ、好評を得た。又、ツアー参加者を会員とするコミュニティを形成、南区に関する話題、コンテンツを提供。 ・縮小開催ながら2年ぶりの白根大風合戦の会場とスタジオを2元中継で結びハワイの旅行代理店に向けたオンラインツアーを開催した。	隊員の活動に対して支援を行い、地域活性化を進める	・風合戦ライブ発信の企画・進行を実施。 ・ハミングツアーによる夏・秋の地域おこし協力隊南区満喫ツアーを実施。 ・インバウンド向け誘客に向けた取り組みを継続実施し、ハワイIPA教育旅行の誘致を検討。 ・こいがた南区創生会議と連携し、区外旅行社等を招聘したモニターツアーと意見交換会を実施。	達成	地域総務課
		地域要望・課題を取りまとめ各コミュニティ協議会との情報共有	地域要望・課題を12コミュニティ協議会と共有 地元要望工事を聞き取り、優先度を定め対応を行った。	地域要望・課題を12コミュニティ協議会と共有	・地域要望・課題を12コミ協と共有 地元要望工事を聞き取り、優先度を定め対応	達成	建設課
35	ウ 区政情報の発信・共有	区役所だよりや、区のホームページなどを活用した効果的な情報発信	・区公式PRツイッターツイート数181回 ・区の年間棚入れ数46件【コロナ禍の影響あり】	・ツイート数前年度以上 ・報道への棚入れ件数前年度以上	・区公式PRツイッターツイート数:285回 ・区の年間棚入れ数:21件	概ね達成	地域総務課
		区長の手紙などの広聴活動により区政運営に意見を反映	簡易な案件は14日以内で回答	区長への手紙の簡易な案件は、受理後14日以内に差出人に回答	・区長への手紙の簡易な案件は、受理後14日以内に差出人に回答。	達成	地域総務課

(2) 地域で支える教育活動の推進

少子化が急激に進んでいる今、地域と子どものつながりは、ますます重要なものとなっています。地域と学校が連携して学校教育活動の一層の充実を図るとともに、地域との様々な活動を結ぶネットワークづくりや共同事業などを推進し、郷土愛にあふれる子どもを地域社会全体で育てます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	工程・数値目標		
36	ア 地域と学校の連携を支援	区内唯一の高校である県立白根高校にコーディネーターを配置し、学校と地域活動、社会教育施設や関係機関との調整役となり、円滑に地域活動への参加を進める。	地域へのボランティア活動等の実施 19回	地域へのボランティア活動の実施 18回	・地域等へのボランティア活動の実施:27回 (区内25、区外2)	達成	白根地区 公民館

(3) 区民ニーズに応え、信頼される区役所づくり

区民のニーズにあった区政運営を進めるとともに、南区役所サービス憲章に沿った職員の育成と資質の向上を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	工程・数値目標		
37	ア 区ビジョンまちづくり計画と区政運営の着実な推進	区ビジョンまちづくり計画の進行管理	・第4次実施計画の進行管理とR3年度評価を行いました。 ・R5から8年間の新総合計画に含まれる、南区区ビジョン基本方針の素案を策定しました。	第4次実施計画の進行管理と年度評価、次期総合計画・区ビジョンの策定	・第4次実施計画の進行管理と年度評価、次期総合計画・区ビジョンを策定	達成	地域総務課
38	イ 南区役所サービス憲章に沿った職員の育成と資質の向上	区独自研修による職員資質の向上	区独自研修の実施 年12回	区独自研修等の実施 年12回	・区独自研修等の実施:年14回実施	達成	地域総務課

Ⅱ 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち

4 交通の利便性の高いまちづくり

8年後の南区
都心や近隣地域、区内各地域へのアクセスの向上を図り、都市基盤と公共交通の機能強化を進め、全ての人にとって、交通の利便性の高いまち

(1) 便利で快適な公共交通体系の構築

バス交通の充実により、国道8号を基軸とし、都心や近隣地域へのアクセス機能や路線相互の乗換機能を高め、全ての利用者にとって利便性が高く、快適な公共交通体系をつくります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
39	ア 公共交通体系の構築	区バス運行の充実・支援	協賛企業広告 45件	区バスの運行を支援する協賛広告枠数 43	・区バスの運行を支援する協賛広告枠数:45枠	達成	地域総務課
		住民バス運行支援	月潟住民バス利用者数 1,989人	月潟住民バス利用者数 前年度以上	・月潟住民バス利用者数:1,876人(前年比 94.3%)	概ね達成	地域総務課
		公共交通事業者、区民との連携・意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通事業者、区民(茶の間)との連携・意見交換会 12回 ・乗合タクシー事業者との意見交換 2回 ・住民バス総会、利用者懇談会 2回 	公共交通事業者、区民との連携・意見交換5回実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通事業者、区民(茶の間)との連携・意見交換会:12回 ・乗合タクシー事業者との意見交換:1回 ・住民バス総会、利用者懇談会:2回 	達成	地域総務課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
40	イ 区内公共交通の利用環境整備と意識の向上	区内公共交通の方向性について民間等と意見交換	にいがた南区創生会議理事会等 26回	にいがた南区創生会議役員会議等への参画 21回	にいがた南区創生会議役員会議等への参画: 30回	達成	地域総務課
		公共交通関連情報の発信	・区役所だより公共交通掲載記事 17回 ・ツイッター等バスに関する情報発信 14回 ・出前講座の実施 8回	・区役所だより公共交通記事掲載 12回 ・出前講座の周知、継続的な開催	・区役所だより公共交通掲載記事: 18回 ・ツイッター等バスに関する情報発信: 13回 ・出前講座の実施: 11回	達成	地域総務課

(2) 早期点検補修による幹線道路と橋りょうの維持管理・整備促進

早期の点検補修により幹線道路と橋りょうの維持管理を実施し、その長寿命化を進め、地域の生活交通の確保、公共交通の利便性の向上を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	区担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
41	【再掲】 ア 幹線道路の適正な維持管理	【再掲】 国道116号及び主要市道の日々の道路パトロールを実施し、補修・修繕を行う	【再掲】 ・通常パトロールを週4日実施 ・夜間パトロールを週1回実施 ・橋梁パトロールを年4回実施(市道各橋梁2回、国道各橋梁2回) ・歩道パトロールを年2回実施(指定路線を2回に分け実施)	【再掲】 ・通常パトロールを週4日実施 ・夜間パトロールを週1回実施 ・橋梁パトロールを年4回実施 ・歩道パトロールを年2回実施	【再掲】 ・通常パトロール: 週4日実施 ・夜間パトロール: 週1回実施 ・橋梁パトロール: 年4回実施(市道各橋梁: 2回、国道各橋梁: 2回) ・歩道パトロールを年2回実施(指定路線を2回に分け実施)	達成	建設課
42	【再掲】 イ 新潟中央環状道路の早期全線供用の推進	【再掲】 国道116号から8号区間について、2020年度完了を目指す	【再掲】 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などを確認する定期会議を開催(6回/年) ・調整会議実施	【再掲】 西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などの情報共有を行う。(4回/年)	【再掲】 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などを確認する定期会議を開催: 6回 ・調整会議実施 ・国道8号南区上塩俵から国道116号西区明田区間がR5.3.25開通	達成	建設課
		【再掲】 国道8号から49号の区間について、平成26年度に着手し早期整備の促進を図る	【再掲】 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などを確認する定期会議を開催(6回/年) ・事業説明会実施	【再掲】 ・西部地域土木事務所とともに事業説明会を随時開催する。 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などの情報共有を行う。(4回/年)	【再掲】 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などを確認する定期会議を開催: 6回 ・事業説明会実施	達成	建設課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状・数値目標			評価	区担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
43	【再掲】 ウ 国道8号白根バイパスの暫定2車線の早期供用及び大野大橋以南の4車線化の促進	【再掲】 大野大橋以南の渋滞緩和のため、4車線化の早期実現に向け、地元と国との調整	【再掲】 ・地元との協議3回 ・国との調整5回	【再掲】 国と進捗確認・今後の工事計画などの情報共有を行う(2回以上/年)	【再掲】 ・地元との連絡調整:2回 ・国との連絡調整:3回	達成	建設課
		【再掲】 国道8号4車線化に伴うアクセス市道の整備	【再掲】 ・用地測量 ・詳細設計	【再掲】 ・用地測量 ・詳細設計	【再掲】 ・用地買収 ・物件補償	達成	建設課
44	【再掲】 エ 信濃川と中ノロ川に架かる老朽化が進行している橋りょうの長寿命化及び架け替えの検討、維持補修の実施	【再掲】 もぐり橋の架け替え、老朽化の著しい橋の架け替え	【再掲】 ・土木事務所との会議・打合せ 6回	【再掲】 東部地域、西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などの情報共有を行う。(4回/年)	【再掲】 ・東部地域、西部地域土木事務所との会議・打合せ:6回	達成	建設課
		【再掲】 橋梁の安全確保に向けた補修・補強工事	【再掲】 ・土木事務所との会議・打合せ 2回 ・補修補強工事の情報共有	【再掲】 ・西部地域土木事務所と進捗確認・今後の工事計画・課題などの情報共有を行う。(2回/年)	【再掲】 ・西部地域土木事務所との会議・打合せ:2回 ・補修補強工事の情報共有	達成	建設課

Ⅲ 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち

5 活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり

8年後の南区
良質で新鮮な農産物の生産を続けてきた特性を基盤とし、農業活性化研究センターや関係機関・団体と連携して、先進的な取り組みを実践しながら、付加価値の高い農産物を供給するまち

(1) 特産物の産地化・ブランド化の推進

安心・安全で低コストな米づくりを推進し、新潟米のブランドを維持します。また、「食と花の銘産品」の西洋なし「ル レクチエ」、食用菊「かきのもと」、日本なし「新興」「新高」、ぶどう「巨峰」、いちご「越後姫」、しろねポーク、チューリップ、アザレア、ポケなどの一層のブランド化を進めるとともに、園芸作物の生産を拡大し、産地の維持・発展を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状・数値目標			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
45	ア 安心・安全で低コストな米づくりの推進	付加価値の高い売れる米づくり	コシヒカリ1等米比率 白根地区: 85 % 味方地区: 95 % 月潟地区: 96 %	コシヒカリ1等米比率 90%以上	・コシヒカリ1等米比率: 85.4% 白根地区: 78.3% 味方地区: 85.6% 月潟地区: 92.5%	概ね達成	産業振興課
		多様なニーズに対応した生産	非主食用米作付面積 559ha	非主食用米作付面積 530ha以上	・非主食用米作付面積: 644ha	達成	産業振興課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状・数値目標			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
46	イ 農畜産物のブランド化と生産・販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> 販売促進PR事業の実施 各種メディアの活用 農産物のイメージアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 南区観光協会Facebookでの農産物PR 11回 パブリシティ活用によるPR 326回 	<ul style="list-style-type: none"> 南区観光協会Facebookでの農産物PR 20回 パブリシティ活用によるPR 10回 	<ul style="list-style-type: none"> 南区観光協会Facebookでの農産物PR:27回 パブリシティ活用によるPR:75回 	達成	産業振興課
		<ul style="list-style-type: none"> ブランド品目の育成と輸出の促進 稲作農家への園芸作物導入 転作作物の産地化・ブランド化 	再生協だより発行 2回 地域特産作物作付面積 138ha	支援事業の周知 地域特産作物作付面積 140ha以上	<ul style="list-style-type: none"> 再生協だより発行:2回 地域特産作物作付面積:128ha 	概ね達成	産業振興課

(2) 資源循環、環境重視型の農業の推進

消費者に理解される環境にやさしい生産地を目指し、循環型農業の確立を図るため、資源循環事業を実施し、安心・安全な農業を確立します。また、農地の有する水源かん養や景観の保持、防災などの多面的機能の維持向上のため、農地の維持活動を通じて、その環境保全を進めます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状・数値目標			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
48	ア 資源循環事業の実施	多面的機能支払交付金事業の推進	田んぼダム実施面積 3、290ha	田んぼダム実施面積 3、400ha	・田んぼダム実施面積:3、426ha	達成	産業振興課
50	ウ 農地維持活動、環境保全活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全地域活動の支援 生物多様性に配慮した生産活動 魅力的な農村景観の継承 	環境保全活動取組面積率 91%	環境保全活動取組面積率 90%以上	・環境保全活動取組面積率:92%	達成	産業振興課

(3) 多様な担い手の育成

農地の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手への農地集積を進めるため「人・農地プラン」を地域で推進し、水田の大規模経営化を図るとともに、園芸や畜産経営の高度化を進めるなど、多様な担い手を育成します。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状・数値目標			評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
51	ア 「人・農地プラン」の推進と生産性の高い農業経営の確立	担い手への農地集積の促進	認定農業業者へ農地集積率 72%	認定農業者への農地集積率 80%	・認定農業者への農地集積率:72.9%	概ね達成	産業振興課
52	イ 新規就農者、青年就農者の育成、支援	新規就農者や青年就農者の相談の場の明確化とサポート	新規就農者数 20名 (就農 11名、就業 9名)	新規就農者数 15名	・新規就農者数:14名 (就農:4名 就業:10名)	概ね達成	産業振興課

(4)農商工連携の推進

豊富で良質・新鮮な農産物を活かして、農商工連携による6次産業化を推進し、付加価値の高い農産品の開発を進めるとともに、地域ビジネスの展開や新たな産業の創出、雇用の創出によって、地域全体の所得増大につなげ南区の活性化を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	南区担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
55	ア 農商工連携による6次産業化	農商工連携による6次産業化の推進	南区産農産物等を活かして開発し販売開始された新商品数 4品(シリーズ) ①果樹オンラインツアー ②オリジナルセット商品 ③ハネモノカットフルーツ ④カットル レクチエ学食販売	南区産農産物等を活かして開発し販売開始された新商品数 2品	・南区産農産物等を活かして開発し販売開始された新商品数:5品 ①南区地域おこし協力隊と行く南区ツアー ②ハネ桃ヨーグルトアイス ③ハネカトルレクチエ・ハネルレクチエゼリー ④甘酒フルーツソース ⑤ハチミツ絞り体験	達成	産業振興課
		民間等と協働による新商品開発	民間等と協働により開発した新商品数 5品(シリーズ) ①果樹オンラインツアー ②オリジナルセット商品 ③ハネモノカットフルーツ ④カットル レクチエ学食販売 ⑤オンライン和風制作体験プログラム	民間等と協働により開発した新商品数 4品	・民間等と協働により開発した新商品数:5品 ①南区地域おこし協力隊と行く南区ツアー ②ハネ桃ヨーグルトアイス ③ハネカトルレクチエ・ハネルレクチエゼリー ④甘酒フルーツソース ⑤ハチミツ絞り体験	達成	産業振興課

(5)互恵による都市・農村交流の推進

アグリパークと連携して農村・都市交流を進め、交流人口の拡大を図ります。また、農業・農村は農業生産活動による国土の保全、水源かん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を有しており、生活や経済の安定に重要な役割を果たしていることを、交流を通じて都市住民の理解を広げます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
57	ア アグリパークとの連携による交流人口の拡大	アグリパークと観光農園、観光施設の連携促進	・アグリパーク宿泊者対象の観光農園「特別優待券」利用12件 ・アグリパーク内での南区観光パンフレット配布 ・はかろう体重大作戦達成賞(アグリパーク内レストラン優待券)56件 ・風と大地のめぐみ謎解きスタンプラリー ・南区フェスタ(フルーツ畑の朝ごはん) ・インスタフォトコン(テーマ「農」)	区内観光施設等との連携企画5件	・区内観光施設等との連携企画:5件 ①アグリパーク宿泊者対象の観光農園「特別優待券」利用:15件 ②アグリパーク内での南区観光パンフレット配布 ③はかろう体重大作戦達成賞(アグリパーク内レストラン優待券):56件 ④南区フェスタ(広報連携) ⑤南区満喫ツアー:7月、10月	達成	産業振興課
		観光イベント等でのアグリパークのPR	・夙合戦オンラインツアーで施設紹介 ・ネスパス物産展「南区冬・おいしさ満載便」でのPR ・インスタフォトコン(テーマ「農」)	WEBを含む県外へのPR活動3回	・WEBを含む県外へのPR活動:3回 ①ネスパス物産展:9月、12月 ②ふるさと渋谷フェス:11月 ③観光協会ホームページでのPR	達成	産業振興課

事業番号	取り組み	取組み内容	工程・数値目標			評価	担当課
			現状 R3年度	R4年度	R4年度実績		
58	【再掲】 イ 農地維持活動、環境保全活動の支援	【再掲】 環境保全地域活動の支援 生物多様性に配慮した生産活動 魅力的な農村景観の継承	【再掲】 環境保全活動取組面積率 91%	【再掲】 環境保全活動取組面積率 90%以上	【再掲】 ・環境保全活動取組面積率:91%	達成	産業振興課

Ⅲ 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち

6 いきいきと働けるまちづくり

8年後の南区
歴史と伝統に支えられた確かな技術の継承と、商店街の活性化を進めながら、農業・商業・工業が相乗的に発展する、誰もがいきいきと働けるまち

(1) 産業活性化による雇用創出

各商工会などと連携し、経営全般についての相談に対する指導を活かすなど、既存企業の経営基盤強化を図るとともに、企業の進出状況や支援制度などの情報を広域的確に提供することにより企業を誘致し、産業の活性化と、雇用の場の創出を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	工程・数値目標			評価	担当課
			現状 R3年度	R4年度	R4年度実績		
59	ア ニューフードバレー構想の推進と 企業立地の促進	食品加工・商品開発の支援	【再掲】 南区産農産物等を活かして 開発し販売開始された新商 品数 4品(シリーズ) ①果樹オンラインツアー ②オリジナルセット商品 ③ハネモノカットフルーツ ④カットル レクチエ学食販売	【再掲】 南区産農産物等を活かして開発し販売開始され た新商品数 2品	【再掲】 ・南区産農産物等を活かして開発し販売開始され た新商品数:5品 ①南区地域おこし協力隊と行く南区ツアー ②ハネ桃ヨーグルトアイス ③ハネカットルレクチエ・ハネルレクチエゼリー ④甘酒フルーツソース ⑤ハチミツ絞り体験	達成	産業振興課
		企業誘致につながるPR等を実施	・新商品、お土産等の展 示・販売・PRの回数 27回 【再掲】 ・南区産農産物等を活かして 開発し販売開始された新商 品数 4品(シリーズ) ①果樹オンラインツアー ②オリジナルセット商品 ③ハネモノカットフルーツ ④カットル レクチエ学食販売	・各特色ある区づくり事業実施に係る新商品、お 土産等の展示・販売・PRの回数 10回 【再掲】 ・南区産農産物等を活かして開発し販売開始され た新商品数 2品	・各特色ある区づくり事業実施に係る新商品、お 土産等の展示・販売・PRの回数:22回 【再掲】 ・南区産農産物等を活かして開発し販売開始され た新商品数:5品 ①南区地域おこし協力隊と行く南区ツアー ②ハネ桃ヨーグルトアイス ③ハネカットルレクチエ・ハネルレクチエゼリー ④甘酒フルーツソース ⑤ハチミツ絞り体験	達成	産業振興課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
60	イ 地域企業の連携促進	中小企業者の設備投資を支援	・設備投資補助制度利用数 7件 ・制度融資の利用数 延べ109件(認定含む)	・設備投資補助制度利用数 4件 ・制度融資の利用数 延べ100件	・設備投資補助制度利用数:9件 ・制度融資の利用数:延べ117件(認定含む)	達成	産業振興課
		管内企業が相互に連携できる環境づくりの支援	区内3商工会(白根・味方・月潟)及び白根経営振興協議会、各工業団地企業会との情報交換会等の実施、参加数 10回 【コロナ禍の影響あり】	区内3商工会(白根・味方・月潟)及び白根経営振興協議会、各工業団地企業会との情報交換会等の実施、参加数 20回	・区内3商工会(白根・味方・月潟)及び白根経営振興協議会、各工業団地企業会との情報交換会等の実施、参加数:27回	達成	産業振興課
61	ウ 伝統的な地場産業への支援	伝統的工芸品である白根仏壇と月潟鎌の支援	白根仏壇・月潟鎌のPR 8回	白根仏壇・月潟鎌のPR 8回	・白根仏壇・月潟鎌のPR:10回	達成	産業振興課

(2) まちなかの活性化

人口減少や超高齢社会に対応し、にぎわいがあり、誰もが不便なく安心・安全に暮らせる持続可能なまちづくりを推進するために、まちなかの活性化を図ります。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課	
			R3年度	R4年度	R4年度実績			
63	ア 拠点商業活性化推進事業計画 第2期(令和2年度～令和4年度)の実施	「利用しやすく、安心できる商店街」の実現のための取り組み	商業活性化の取組み支援 14件(うち、拠点商業地内9件)	商業活性化事業の取組み支援 10件(うち、拠点商業地内5件)	・商業活性化の取組み支援:11件(うち拠点商業地内:6件)	達成	産業振興課	
		「人々が集う、にぎわいのある商店街」の実現のための取り組み	【再掲】 商業活性化の取組み支援 14件(うち、拠点商業地内9件)	【再掲】 商業活性化事業の取組み支援 10件(うち、拠点商業地内5件)	【再掲】 商業活性化の取組み支援:11件(うち拠点商業地内:6件)			計画最終年度 商店街等利用者の“わざわざ”“あえて”商店街を利用する割合を30%以上にに向けた取り組み
								計画最終年度 60歳以上の利用頻度 週1回以上60%以上にに向けた取り組み
「愛着と誇りを持てる宝物のある商店街」の実現のための取り組み	歴史や文化・工芸にちなんだ イベント数 2件	歴史や文化・工芸にちなんだ イベント数 2件	歴史や文化・工芸にちなんだ イベント数:6件	計画最終年度 子育て世代の“わざわざ”“あえて”商店街を利用する割合を30%以上にに向けた取り組み				
				計画最終年度 子育て世代の利用頻度週1回以上45%以上にに向けた取り組み				
		白根商店街における地域の宝物を利用した商品やサービスの実施 1回	地域の宝物を利用した商品やサービス数 1回	・地域の宝物を利用した商品やサービス数:1回	達成	産業振興課		

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	工程・数値目標		
64	イ 商店街への支援	空き店舗・空き家の活用促進	南区内の空き店舗及び空き家の新規活用件数 3件	南区内の空き店舗及び空き家の新規活用件数 3件	・南区内の空き店舗及び空き家の新規活用件数:3件	達成	産業振興課
		商店街マップの利用促進	まち歩きを開催 31回(参加者421人)	まち歩きを開催 20回	・まち歩きを開催:33回(参加者646人)	達成	産業振興課
		魅力ある商店街づくりを支援	【再掲】 商業活性化の取組み支援 14件(うち、拠点商業地内9件)	【再掲】 商業活性化事業の取組み支援 10件(うち、拠点商業地内5件)	【再掲】 ・商業活性化事業の取組み支援:11件(うち、拠点商業地内:6件)	達成	産業振興課

IV 大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち

7 にぎわいと多彩な交流のまちづくり

8年後の南区
四季折々に楽しめる食と花をはじめ、勇壮な白根大風合戦や大庄屋の風格を今に伝える笹川邸、江戸時代から伝わる郷土芸能角兵衛獅子など、多様で豊富な観光資源の魅力を発信し、交流の輪が広がるにぎわいのあるまち

(1) 発信力の向上と交流人口の拡大

白根大風合戦、笹川邸(市所有唯一の国重要文化財旧笹川家住宅)、郷土芸能角兵衛獅子、そのほか地域固有の文化施設や伝統行事に「食」を組み合わせた観光プランなどを構築することにより、通過型観光から滞在型観光への転換を図り、交流人口の拡大につなげます。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状			評価	担当課
			R3年度	R4年度	工程・数値目標		
65	ア 滞在型観光の定着に向けた観光プランの構築	誘客を目的とした旅行商品の造成、販売の促進	オンラインツアー 8回 ・果物(もも・なし・ぶどう) 1回 ・ルレクチエ 1回 ・生ハム 5回 ・風合戦 1回	ツアー実施 1回	・南区満喫ツアー:4回 7月27日・28日、10月13日・21日	達成	産業振興課
		にいがた南区創生会議との協働による交流人口の拡大と賑わいの創出	プラン検討や観光コンテンツの掘り起こしは計画どおりに進めたが体験ツアーは次年度に延期となった。 【コロナ禍の影響あり】	観光資源と組み合わせた交流人口拡大の事業 1回	・旅行社・ホテル等へのモニターツアー及び意見交換会:1回実施(2月8日)	達成	地域総務課
		【再掲】 商店街マップの利用促進	【再掲】 まち歩きを開催 31回(参加者421人)	【再掲】 まち歩きを開催 20回	【再掲】 まち歩きを開催:33回(参加者646人)	達成	産業振興課

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
66	イ 各種イベントなどにおける誘客宣伝	首都圏や関西圏での物産展の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・冬・南区おいしき満載便(ネスバス) ・オンラインツアー 8回 果物(もも・なし・ぶどう) 1回 ル レクチェ 1回 生ハム 5回 凧合戦 1回 ・観光協会FB、インスタでのPR随時 	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏での物産展等の開催やWEBでのPR 3回 ・観光情報誌等による情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネスバス物産展:9月、12月 ・ふるさと渋谷フェス:11月 ・サポーターズグラウンドパーティ参加: 8月 ・月間にいがたWEBタウン情報(レルヒさん写真展) ・SNS発信随時 	達成	産業振興課
67	ウ 南区観光情報の発信	南区の魅力や宝ものの情報発信を支援	<ul style="list-style-type: none"> みなみーてInstagramフォトコン2021 R3.7.1~3.10.31 テーマ「農」 投稿数246件(54名) 	南区観光協会ホームページを活用した魅力発信事業 1件	<ul style="list-style-type: none"> ・「しろねのまちとレルヒさん」(観光協会HPトップページ制作。以下情報発信) ・しろねのまちとレルヒさん写真展 ・しろねまち歩きスタンプラリー ・レルヒさんはどこだ ・レルヒさんかるた 	達成	産業振興課
			<ul style="list-style-type: none"> 3月末フォロワー数 3,490件 ・観光協会FB 760件 ・観光協会Instagram 1,387件 ・白根大凧合戦FB 1,343件 	南区観光協会SNS(Facebook、Instagram)フォロワー数 3,300件	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末フォロワー数:3,827件 ・観光協会FB:845件 ・観光協会Instagram:1,622件 ・白根大凧合戦FB:1,360件 	達成	産業振興課
		【再掲】 区役所だよりや、区のホームページなどを活用した効果的な情報発信	【再掲】 ・区公式PRツイッターツイート数181回 ・区の年間棚入れ数46件	【再掲】 ・ツイート数前年度以上 ・報道への棚入れ件数前年度以上	【再掲】 ・区公式PRツイッターツイート数:285回 ・区の年間棚入れ数:21件	概ね達成	地域総務課

(2) 地域の宝のみがきと次世代への継承

地域固有の文化施設や伝統行事などの魅力を向上させるとともに、保全と活用を図り、次世代へ継承します。

事業番号	取り組み	取組み内容	現状	工程・数値目標		評価	担当課
			R3年度	R4年度	R4年度実績		
68	ア 個性ある伝統文化を活かした地域づくり	地域伝統文化保存育成のための地域活動支援	支援団体 8団体 【コロナ禍の影響あり】	・伝統文化等保護継承団体への支援 11団体	・支援団体:9団体 【コロナ禍の影響あり】	概ね達成	地域総務課
		「凧っこ13人衆」の活用	・区役所だよりへの「凧っこ13人衆」の掲載回数 21回	・区役所だよりなどでの「凧っこ13人衆」の掲載回数 18回	・区役所だよりへの「凧っこ13人衆」の掲載回数:24回	達成	地域総務課
69	イ 地域の宝ものの保全と活用	文化資源の知名度向上及び保全活用	3施設で実施 ・しろね大凧と歴史の館 ・笹川邸 ・曾我・平澤記念館	展示替えや新たな特別展の実施箇所数 3施設	・展示替えや新たな企画展の実施施設数:3施設	達成	地域総務課